

## 所管事項に関する資料

### 目次

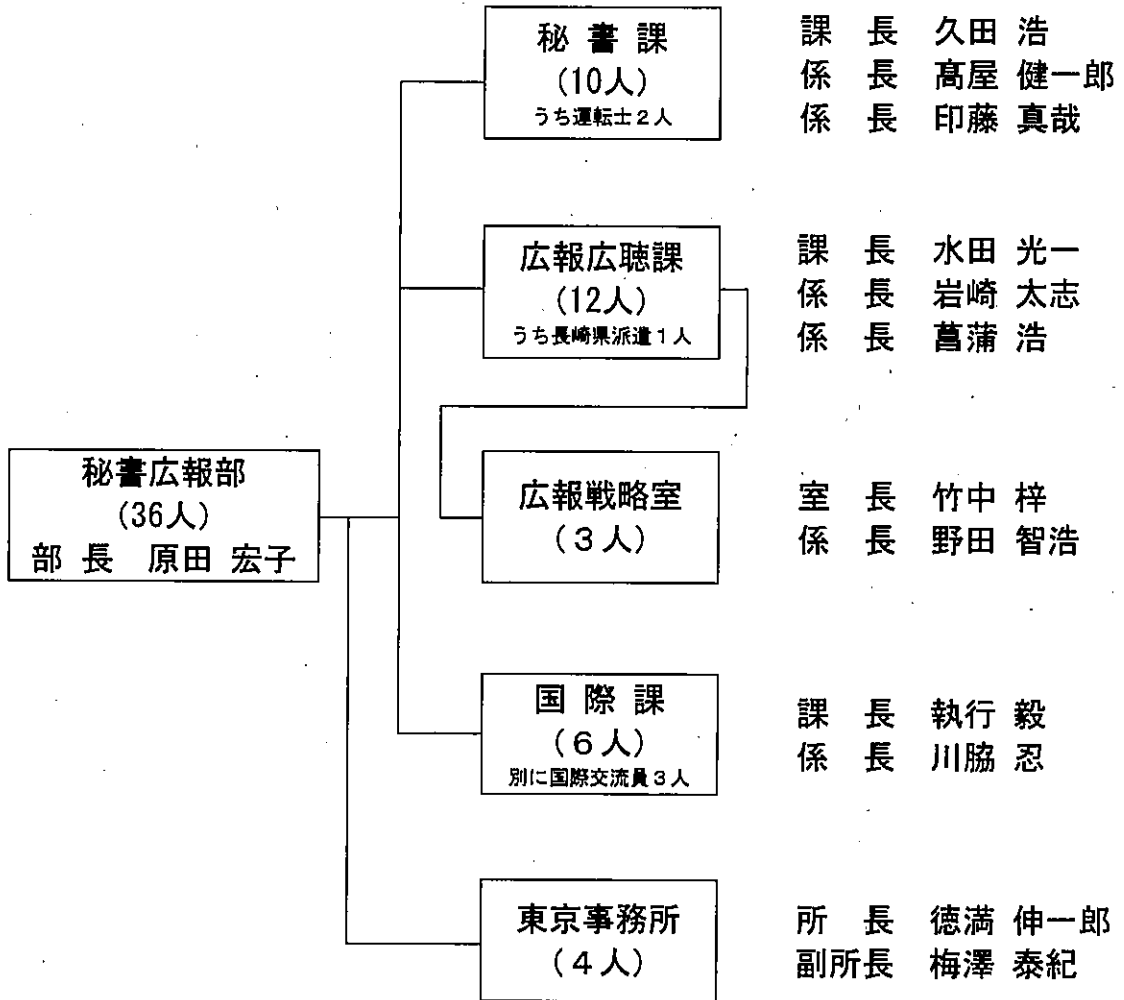
1	機構及び職員	P 1
2	事務分掌	P 2
3	所管の主な取り組み	P 3
(1)	秘書課	P 3
(2)	広報広聴課	P 3～6
(3)	広報戦略室	P 6～7
	(参考資料) 新型コロナウイルス感染症に 関する情報発信の状況について	P 8～11
(4)	国際課	P 12
(5)	東京事務所	P 13

令和2年6月

秘書広報部



# 1 機構及び職員



## 2 事務分掌

課、室等	分掌事務
秘書課	(1) 部の統括に関する事。 (2) 市長及び副市長の秘書に関する事。 (3) 儀式及び交際に関する事。 (4) ほう賞及び表彰に関する事。 (5) 東京事務所との連絡調整に関する事。 (6) 表彰審査委員会に関する事。 (7) 部内事務の連絡調整に関する事。
広報広聴課	(1) 市政情報の広報に関する事。 (2) 広報関係刊行物の編集発行に関する事。 (3) 報道機関等との連絡調整に関する事。 (4) 陳情その他市政に係る広聴に関する事。 (5) コールセンターに関する事。 (6) 広報戦略室に係る庶務、予算の経理及び連絡調整に関する事。
広報戦略室	(1) 戦略的な広報に係る計画策定に関する事。 (2) 効果的な広報に係る企画に関する事。 (3) 広報戦略に係る総合調整に関する事。
国際課	(1) 国際化の推進に関する事。 (2) 国際交流の基盤の整備に関する事。 (3) 姉妹都市等に関する事。 (4) 海外の情報の収集及びその活用に関する事。 (5) 翻訳及び通訳に関する事。 (6) 外国公館及び国際交流団体との連絡調整に関する事。
東京事務所	(1) 中央官庁等との連絡及び折衝に関する事。 (2) 市政に関する調査、情報の収集及び発信に関する事。 (3) 観光、物産その他の情報の収集及び発信に関する事。 (4) 首都圏における用務に係る連絡調整に関する事。 (5) その他市長の特命に関する事。

### 3 所管の主な取り組み

#### (1) 秘書課

項目	概要
市政功労者等の表彰	例年、市制施行記念日の4月1日に実施 令和2年は4月1日に実施 表彰件数 88件 【内訳】 市政功労表彰 個人：45人、団体：7団体 市政協力表彰 個人：1人、団体：4団体 特別表彰 個人：28人、団体：3団体
篤志者名簿登載	令和元年度 24件 【内訳】個人：3人、団体：21団体

#### (2) 広報広聴課

##### ア 広報の取り組み

市民が知りたい情報や市がお知らせしたい情報などを、各種広報媒体で市民にすばやく、分かりやすく伝えます。

項目	概要
印刷物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報ながさき 市政の動きや催しなど、市からのお知らせを掲載しています。毎月1回発行して、自治会などを通じて各世帯に配布するほか、市の施設や郵便局、銀行、コンビニなどに設置しています。また、音訳した「声の広報ながさき」を視覚障害者へ提供しています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活便利ブック（官民協働のゼロ予算事業） 生活の中で知っておくと便利な市役所の手続きや、もしものときに役に立つ防災情報、病院の連絡先などをまとめた冊子です。2年に1回発行して全世帯にお配りするほか、転入者にもお配りしています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報誌「楽（らく）」 古くから長崎に息づく伝統や文化などを掘り下げ、写真の美しさやデザインなどで長崎の魅力を紹介している「楽」（年4回発刊）の1コーナーで、地域の魅力を発信しています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報誌「yoriyori」 長崎の多様な魅力を紹介する情報誌（フリーペーパー）で、主に10代後半から20代までの若い世代を対象に、長崎にあるさまざまな選択肢や可能性、価値観などを紹介しています。</li> </ul>

項 目	概 要
テ レ ビ	<p>・週刊あじさい（民放4局）          市政の動きや催しなど、市からのお知らせを放送しています。</p> <p>各局とも、月2回は1つのテーマについてお伝えする「企画もの」、そのほかは文字とナレーションでさまざまな情報をお伝えする「お知らせ」を放送しています。</p> <p>また、手話通訳の画面も挿入しています。</p> <p>◆N I B……………土曜日 16：55～17：00 放送          ◆N B C……………日曜日 11：40～11：45 放送          ◆K T N……………日曜日 11：45～11：50 放送          ◆N C C……………日曜日 17：55～18：00 放送</p>
	<p>・データ放送          観光情報やイベント、各種募集など市からのさまざまなお知らせ情報や、防災情報やイベントの急きよ中止など緊急にお知らせすることが必要な情報をテキスト形式で放送しています。</p> <p>◆NBC…3チャンネル（dボタンを押す）</p>
	<p>・「なんでんカフェ」（長崎ケーブルメディア）          情報番組「なんでんカフェ」の1コーナー「市っトクながさき」（金曜日）で、市長（最終金曜日）や職員が出演して、市政の動きや催しなどを紹介します（約10分）。</p> <p>※いずれも、17：00 から放送しています。          （再放送は 19：00、21：00、23：00）</p>
ラ ジ オ	<p>・長崎市政だより（NBCラジオ、FM長崎）          市政の動きや催しなど、市からのお知らせを放送しています。</p> <p>◆NBCラジオ…土曜日 10：25～10：30          ◆FM長崎………月曜日 9：05～9：10</p>
イ ン タ ー ネット	<p>・ホームページ          暮らしの情報、観光案内、平和・原爆、国際情報や防災情報など、市のさまざまな情報をタイムリーに発信しています。</p>
	<p>・Webマガジン「ナガジン！」          歴史や文化、人、場所など、長崎の隠れたまちの魅力をインターネットで発信しています。</p>
	<p>・ツイッター・フェイスブック・インスタグラム          市政の日々の動きやイベント情報など、市民にお知らせしたい情報や、長崎の魅力をタイムリーに発信しています。</p>

## イ 広聴の取り組み

市政に対する市民の意見や要望、提案などを広く聴き、施策や事業に反映するよう努めています。また、市民からのさまざまな問い合わせに一元的に対応するコールセンターを運営しています。

項目	概要
市政への提案	ホームページに「市政への提案」窓口を設けているほか、封書、ファクスなどでお受けします。寄せられたご意見やご提案などは関係所管に対応依頼・情報提供し、回答が必要な場合は原則2週間以内に提案者へ回答します。また、寄せられた提案等とそれに対する市の考え方や対応はホームページで公開しています。
広報紙へのお便り	広報紙の読者から寄せられるお便りの中には、市民ニーズが見え隠れしています。ご意見やご質問などが書かれている場合は、関係所管に対応依頼・情報提供し、回答・情報共有など必要に応じた対応をしています。広くお知らせした方がよいと思われるものについては、広報紙やホームページで公開しています。
ご意見箱	市役所に来庁されたかたのご意見を伺うため、本館1階にご意見箱を設置しています。お寄せいただいたご意見は、関係所管に伝達し、回答・情報共有など必要に応じた対応をするとともに、業務の参考にしています。
地域みらい懇談会	市長が地域にうかがい、本市の主な施策や取組について説明するとともに、市民から地域の現状や市政運営に対する意見、提案等を直接お聴きし、「対話」を通じて本市の現状について相互に理解を深め、市政に反映しています。
陳情・要望	地域や団体からのご要望などをお受けしています。ご要望の趣旨をお伺いして、長崎市の考え方をお示しし、意見交換を行っています。
市政モニター	20歳以上の市民の中から、地域・性別・年齢が偏らないように無作為抽出した約200人のかたにご協力いただいています。年に2～3回のアンケートを実施し、結果を集計・分析するとともに、ホームページで公開しています。
パブリックコメント	重要な計画など政策を決定する場合に、案を公開して市民の意見を募集し、参考にしながら政策を決定します。また、寄せられたご意見は、それに対する市の考え方とともにホームページで公開しています。

あじさい コール	市民や観光客などからのお問い合わせに、ワンストップで迅速・的確にお答えするために、コールセンターを年中無休（8時～20時）で開設しています。FAQ（よくある質問と回答）の充実などにより、市民サービスの向上に努めるとともに、各所属の電話対応を減らし、業務の効率化を進めます。
-------------	--

### (3) 広報戦略室

すべての職員の広報の指針となる広報戦略を推進するため、広報の分野において豊富な実績を有する専門家の支援を受けながら、職員一人ひとりの広報に関する意識や能力を高め、市役所の広報力の向上を図ります。

戦略に基づく広報により、市民に市の政策や情報をわかりやすく伝え、市民との信頼関係を深めるとともに、まちの魅力を市の内外に発信するシティプロモーションを推進し、市民の長崎への愛着を深め、長崎を訪れるかたや、応援してくれるかたを増やし、まちの賑わいや活力につなげます。

項 目	概 要
職 員 の 人材育成・ 意識改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報戦略の浸透 令和元年度に策定した広報戦略を「長崎市広報戦略ブック」として製本しており、研修を通じて職員へ配布し、広報戦略の浸透を図ります。なお、研修については新型コロナウイルスの影響により実施できていませんが、収束後できるだけ早期の実施を想定しています。</li> <li>・ 広報研修の実施 広報に対する意識の醸成やスキルの向上を図るため、広報責任者、広報担当者及び若手職員を対象に研修を実施します。 【令和元年度実績 3回】</li> <li>・ 各所属の広報への支援 広報戦略アドバイザーと連携し、個別事業の広報の企画等への支援を行います。 【令和元年度実績 25所属】</li> </ul>
情報発信力 の 強 化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存媒体の見直し、有効活用 広報広聴課と連携し、広報紙をはじめとする既存媒体の見直しを行い、媒体のより効果的な活用を図ります。</li> <li>・ 新たな広報ツールの制作等 長崎の魅力を効果的に伝えるための映像等の制作や専用ホームページの開設を行います。また、情報発信力のあるクリエイター、メディア等とのネットワークの構築に取り組みます。</li> </ul>



<p>重点的 広報テーマ の推進</p>	<p>広報戦略に基づき、重点的広報テーマとして「くらしプロモーション」と「シティプロモーション」を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くらしプロモーション 市民のくらしを便利で豊かにする情報をわかりやすく発信します。</li> <li>・シティプロモーション 市内に向けては、まちづくりのストーリー（事業の目的や進捗、実現する生活像）をわかりやすく発信します。 市外に向けては、100年に一度といわれるまちの変化から生まれる魅力、まちが育んできた文化の魅力、また、これらを組み合わせでできる新しい魅力を発信します。</li> </ul>
<p>緊急的 広報テーマ の発信</p>	<p>新型コロナウイルス感染症に関して、広報広聴課と連携し、時期に応じた情報発信を行っています。</p> <p>緊急事態宣言が解除され、社会・経済活動を動かしていく段階にある現在は、「新しい生活様式」の定着と事業者を応援する機運を高め、行動につなげるための啓発を行っています。</p> <p>今後は収束状況を踏まえながら、段階に応じて観光や移住等をテーマとした広報に取り組みます。</p> <p>※これまでの取組みの詳細は、参考資料（P8～11）参照</p>

## 新型コロナウイルス感染症に関する情報発信の状況について

新型コロナウイルス感染症の状況などを踏まえ、時期に応じて、さまざまな広報媒体を活用した発信を行っている。

媒体など	主な内容	イメージなど
<b>1 新型コロナウイルス感染症の予防策や概要、最新の状況などの周知</b>		
<p><b>広報ながさき</b></p> <p>所管課と連携し、状況に合わせた記事を作成して掲載。4月～6月は特集記事を組み、相談窓口や予防策などを分かりやすく紹介</p>	<p>3月号 お知らせコーナー 「ニュース宅配便」</p>	 <p>新型コロナウイルス感染症 保健所・地域保健課 (☎ 829-1153) 中国の湖北省武漢市で、新型コロナウイルス感染症の発生が報告され、国内外で感染者が発生しています。一人ひとりができる対策としては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に咳エチケットや手洗いなどの励行がとても重要です。 また、中国の湖北省や浙江省から韓国・入国したかた、あるいはそのかたと濃厚接触したかたで、咳や発熱などの症状がある場合には、事前に保健所へ連絡のうえ、マスクを着用し、医療機関を受診してください。☎長崎市保健所・接触者相談センター (☎ 801-1712) 最新の情報はコチラから!</p>
	<p>4月号 特集(3ページ) 裏表紙(1ページ)</p> <p>全国的に感染が広がるなか、感染対策などを呼びかけるため、感染症の特徴や相談窓口、予防法などを紹介</p>	
	<p>5月号 特集(9ページ) 裏表紙(1ページ)</p> <p>市民の皆さんの疑問に答え、不安を和らげるため長崎大学協力のもと、感染症対策の専門医が感染症の現状や対処法、気を付けるポイントなどを紹介</p>	
<p>6月号</p>	<p>特集(8ページのうち2ページ)</p> <p>今後の感染を予防するために国から示された“新しい生活様式”の定着に向けて、日常生活での主な対処法などを紹介</p>	
<p>市政テレビ番組 (お知らせ)</p> 	<p>民放4局で、3月第1週目以降、相談窓口や予防策などを放送</p>	
<p>市政ラジオ番組</p> 	<p>NBCラジオ、FM長崎、長崎市民FMの3局で、3月第1週目以降、相談窓口や予防策などを放送</p>	


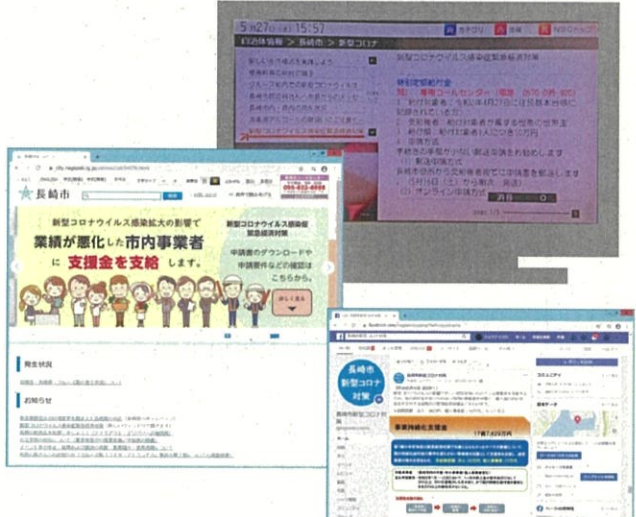



媒体など	主な内容	イメージなど
<p>ホームページ</p> 	<p>毎日更新。発生状況や予防策、市民・事業者向けのお知らせ、公立学校の対応、イベントや施設の対応状況など、情報を集約して発信。分かりやすく紹介するため、情報を整理し「新型コロナウイルス感染症特設サイト」を開設(5月1日)</p>	
<p>ツイッター</p> 	<p>毎日の発生状況のほか、最新の情報を逐次発信</p>	<p>長崎市公式</p>  <p>長崎市新型コロナ</p> 
<p>フェイスブック</p> 	<p>毎日の発生状況のほか、最新の情報を逐次発信</p>	<p>長崎市公式</p>  <p>長崎市新型コロナ</p> 
<p>情報はdボタンから データ放送</p> 	<p>発生状況や予防策、市民・事業者向けのお知らせなど、さまざまな情報を発信</p>	
<p>ポスター・チラシ</p>	<p>「予防啓発、相談窓口のお知らせ」と「基本的な予防策のお知らせ」の2種類のポスターを作成。A0～A4のさまざまな大きさに印刷し、自治会掲示板やふれあい掲示板、市役所建設敷地仮囲いなどへの掲示、転入者や自治会長などへ配布</p>	
<p>予防啓発VTR 「泉川先生に聞きました」 (長崎大学大学院教授)</p>	<p>感染症の専門医による予防策の解説動画を制作。ホームページや中央地域センターのモニターなどで放映したほか、長崎ケーブルメディアの協力により1日4回(4月14日(火)～5月29日(金))ケーブルテレビで放送</p>	



媒体など	主な内容	イメージなど
<b>2 クルーズ船内での集団感染による市民の不安を和らげる周知</b>		
<p>解説VTR 「鈴木先生に聞きました」 (国立感染症研究所感染症疫学センター センター長)</p>	<p>国立感染症研究所の協力により感染状況などの解説動画を制作。4月25日(土)からホームページで公開</p>	
<p>チラシ (調査報告など)</p>	<p>南部地区の皆さんや関係団体に状況説明するためのチラシ作成。ホームページでも発信</p>	
<b>3 経済対策に関する周知</b>		
<p>市長臨時記者会見</p>	<p>4月17日(金)、5月11日(月)</p>	
<p>市長定例記者会見</p>	<p>4月23日(木)、5月29日(金)</p>	
<p>広報ながさき</p> 	<p>6月号 特集(8ページのうち6ページ) 裏表紙(1ページ) 社会・経済への影響が大きくなるなか、受けられる支援策を分かりやすく紹介するため、市民・事業者ごとにまとめて紹介</p>	
<p>市政テレビ番組 (お知らせ)</p> 	<p>民放4局で、5月第1週目以降、さまざまな支援策を放送</p>	
<p>市政ラジオ番組</p> 	<p>NBCラジオ、FM長崎、長崎市民FMの3局で、5月第1週目以降、さまざまな支援策を放送</p>	



媒体など	主な内容	イメージなど
テレビスポット	15秒のスポットCMを制作し、民放4局で放送 民放4局×50本=200本 期間：5月12日～14日、22日～27日	
ホームページ	市民や事業者などに対するさまざまな支援策を集約して発信。分かりやすく紹介するため、情報を整理し「新型コロナウイルス感染症特設サイト」を開設(5月1日)	
ツイッター	最新の経済対策などを逐次発信	
フェイスブック	最新の経済対策などを逐次発信	
データ放送	最新の経済対策などを逐次発信	
新聞(長崎新聞)	市内購読者が多い長崎新聞にお知らせ広告を掲載 掲載日：4月25日(土)、29日(水)、5月2日(土)、14日(木)、31日(日)	

#### 4 市長から市民の皆さんに対するメッセージの発信

ホームページ	発信日：3月10日(火)、16日(月)、23日(月)、4月3日(金)、8日(水)、19日(日)、30日(水)、5月8日(金)、16日(土)、6月1日(月)	
データ放送	ホームページで発信したメッセージを掲載	
市政テレビ番組	4月18日(土)・19日(日)に市長メッセージを4局で放送	
自治会長宛てに通知	3月27日(金)・4月9日(木)・22日(水)・5月20日(水)付けで郵送(約1,000自治会)	

(4) 国際課

項目	概要																							
国際交流	<p>市民が異文化に親しみ国際交流するため、国際理解の場の充実や、様々な分野でのつながりが深まるよう、姉妹都市等との交流事業の実施や市民レベルでの交流活動の支援等を充実させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流員による国際理解講座や外国文化体験出前講座等</li> <li>・国際交流イベント「ながさき異文化ちゃんぽんフェスタ」</li> <li>・姉妹（友好）都市、市民友好都市との交流事業、市民間交流の支援</li> <li>・子どもゆめ体験事業（市内中学生の姉妹都市等への派遣）</li> <li>・諸外国要人等の接遇</li> </ul> <table border="1" data-bbox="512 824 1390 1272"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>国</th> <th>都市名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">姉妹（友好）都市</td> <td>アメリカ</td> <td>セントポール市</td> </tr> <tr> <td>ブラジル</td> <td>サントス市</td> </tr> <tr> <td>ポルトガル</td> <td>ポルト市</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>福州市</td> </tr> <tr> <td>フランス</td> <td>ヴォスロール村</td> </tr> <tr> <td>オランダ</td> <td>ライデン市</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">市民友好都市</td> <td>イギリス スコットランド</td> <td>アバディーン市</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>中山市</td> </tr> <tr> <td>ドイツ</td> <td>ヴェルツブルク市</td> </tr> </tbody> </table>	区分	国	都市名	姉妹（友好）都市	アメリカ	セントポール市	ブラジル	サントス市	ポルトガル	ポルト市	中国	福州市	フランス	ヴォスロール村	オランダ	ライデン市	市民友好都市	イギリス スコットランド	アバディーン市	中国	中山市	ドイツ	ヴェルツブルク市
区分	国	都市名																						
姉妹（友好）都市	アメリカ	セントポール市																						
	ブラジル	サントス市																						
	ポルトガル	ポルト市																						
	中国	福州市																						
	フランス	ヴォスロール村																						
	オランダ	ライデン市																						
市民友好都市	イギリス スコットランド	アバディーン市																						
	中国	中山市																						
	ドイツ	ヴェルツブルク市																						
多文化共生	<p>外国人住民の生活利便性を向上させるとともに、多文化共生を推進するため、行政情報の提供や長崎市国際ボランティアによる活動などを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「外国人のための生活ガイド（4か国語版）」の発行</li> <li>・長崎市国際ボランティアによる活動（日本語講座、国際交流イベントの企画・実施、通訳）</li> <li>・庁内窓口での手続き等における国際交流員等による通訳支援</li> <li>・ホームページ、フェイスブックでの多言語（日本語・英語・中国語・韓国語）による情報発信</li> </ul>																							
留学生支援	<p>大学等のグローバル化に併せ、留学生の増加を図るため、産学官が一体となって設立した「長崎留学生支援センター」の活動を中心に、留学生の各種支援策に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎留学生支援センター運営費負担金</li> <li>・市有施設の入館料免除等</li> </ul>																							

(5) 東京事務所

項目	概要
行政連絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係省庁及び国会議員等への要望活動における対応【令和元年度実績 45回】</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 省庁や関係機関等から入手した情報の関係所管課への提供【令和元年度実績 1,862件】</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係所管課からの依頼による会議・説明会等への代理出席【令和元年度実績 75件】</li> </ul>
P R	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本市の観光、ふるさと納税、移住に関する情報の発信・PR【令和元年度実績 都内イベント等における活動 21件】</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 首都圏学校に対する修学旅行の誘致【令和元年度実績 事前学習支援等(講義 延べ99校、資料提供 延べ293校)】</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長崎県人会や長崎市人会など本市関係団体との情報交換【令和元年度実績 総会・理事会等出席 27件】</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京で長崎を発信する活動「長崎伝習所」の業務【令和元年度実績 対象1団体】</li> </ul>